アドプト現場に ADOPT REPORT おじゃましました！

Adopt 9年目

吉野川を私たちの手でもっときれいに！
清掃活動中の現場に取材にうかがいます。
活動日が決まったら、まずは事務局にお知らせください。

10月27日、秋晴れの吉野川南岸河口に集まってくる人、人、人！ 今日は、三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保、三井住友海上あいおい生命のグループ保険会社による「MS＆ADラムサールサポーターズ」の活動日。徳島・香川・愛媛の社員及び家族約140人が大集合して、河川清掃と生きもの観察を行います。

MS＆ADインシュアランスグループでは、2012年からラムサール条約に登録されている湿地を中心とした環境保全活動「MS&ADラムサールサポーターズ」を行っています。四国エリアの拠点はもちろん吉野川河口干潟。普段は吉野川左岸・第十堰下流1200m～2200mを清掃している三井住友海上火災保険

三井住友海上火災保険(株)徳島支店

株式会社徳島支店も、年に一度のこの活動に参加しています。

台風24号の後で、干潟は漂着ゴミでいっぱい。どうなることかと思いましたが、長靴＆軍手フル装備の140人が、発砲スチロール、流木やタイヤなどを次々と片付けていきました。清掃の後は、子どもたちお待ちかねの生きもの観察。潮が引いた抜群のタイミングで、シオマネキのダンスが始まりました。「川がきれいになったから、カニさんもうれしいのかな」――― 子どもの感性を、河川清掃が育んでくれるんだなあと、感動した秋の一日でした。

→シオマネキの赤ちゃん。
自然の配色センスに脱帽
（撮影：幸田青滋さん）
↓清掃の後は干潟の観察会

たっぷり一時間、河川清掃を行いました

CLEAN UP YOSHINOGAWA ADOPT-PROGRAM吉野川

四国三郎・吉野川はかけがえのない私たちの家族

参加しよう！アドプト・プログラム吉野川

徳島の宝物“吉野川”を私たち自身の手で守ろうというボランティア活動で、美しい吉野川をより美しく――さあ、いっしょに始めませんか！

■■■のエリアは団体募集中です。
それ以外も縁組可能なエリアはありますので
どうぞお気軽にお問合せください！
吉野川交流推進会議 ☎088-621-2743

❶アドプトとは“養子縁組”のこと

吉野川の土手や河川敷を子どもに見立て、その一定区間と企業や住民グループが養子縁組（Adopt）します。吉野川を自分の子どものようにかわいがってくださいね。

❷清掃美化ボランティアを行います

担当する区間の清掃・美化活動を定期的に行います。
活動を続けることで、どんどん吉野川への愛着が深まります。

❸看板が立ちます

吉野川の土手や河川敷に、団体の名前を記した看板が立ちます。ちょっと誇らしい気持ちになります。

❹こんな効果があります

ゴミが少なくなり、吉野川が美しく、清潔に保たれます。
それと同時に、参加した人の心まできれいになります。
汗を流してゴミを拾ったら、ゴミを捨てられなくなります。
また、この活動を目にする多くの人の環境への意識を高め、
川を大切にする人の輪がますます広がることが期待できます。